

BAY's BAY

取扱説明書

このたびは、お買い上げいただき
ありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みになって、
正しく又末永くお使いください。

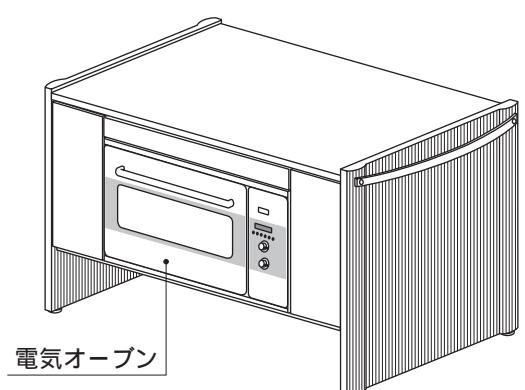
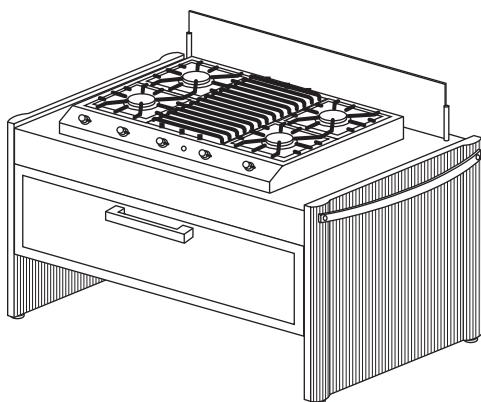
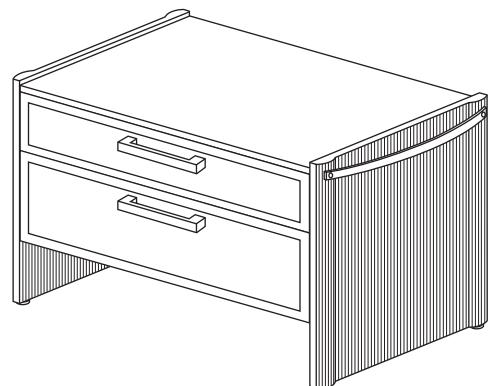
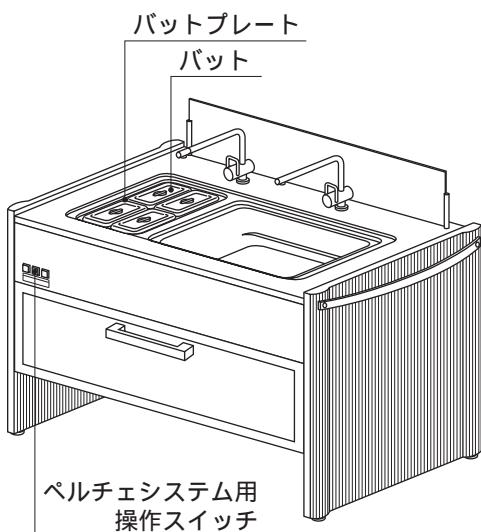
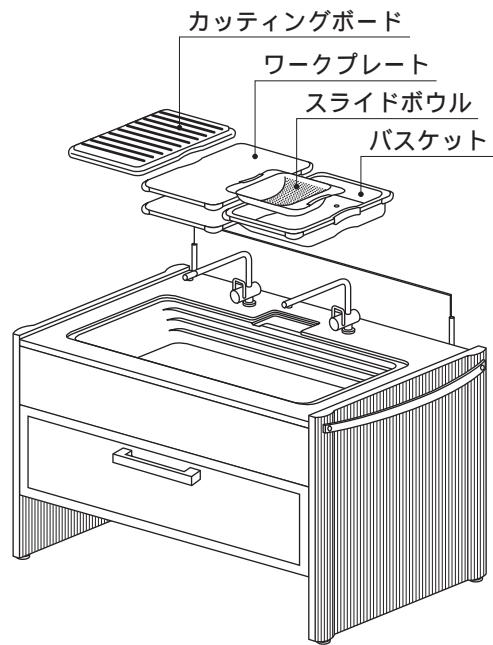
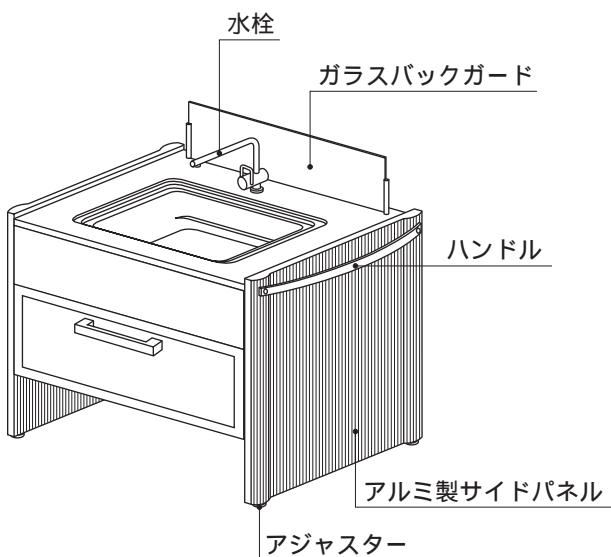
取扱説明書は、いつでも見られる場所に
必ず保管し、必要な時にお読みください。

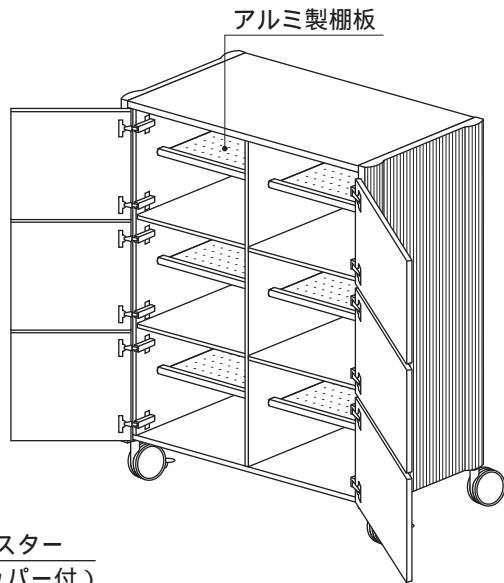
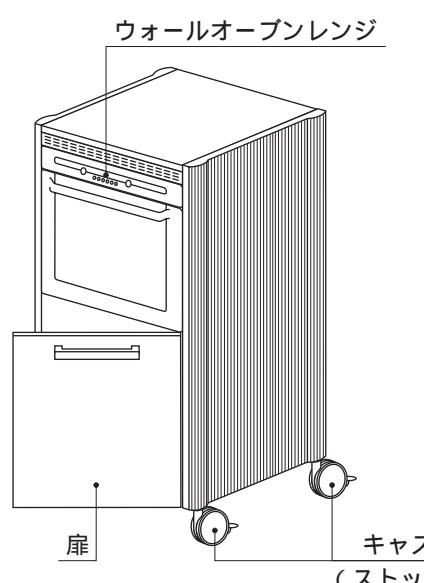
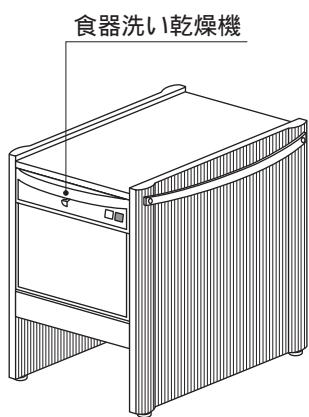
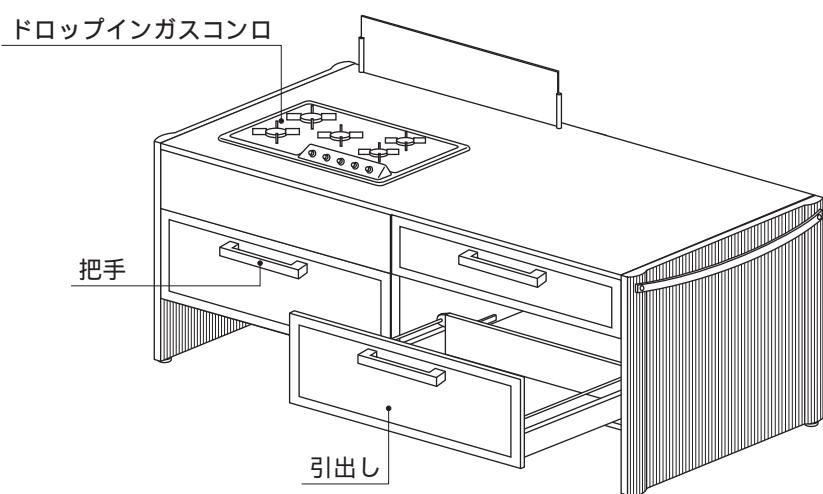
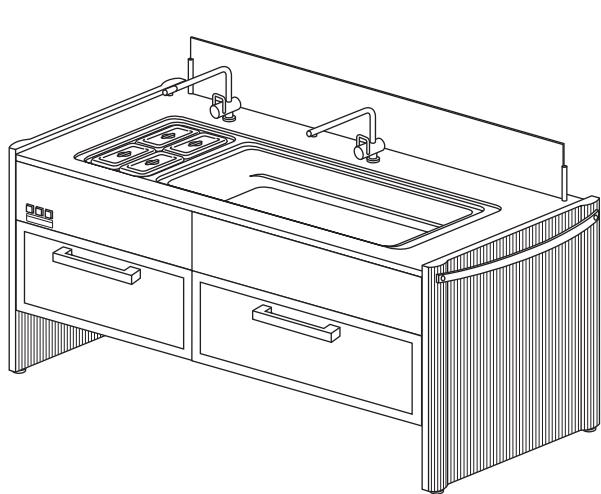
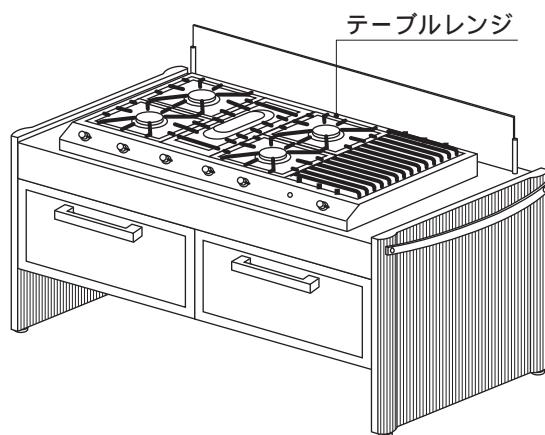
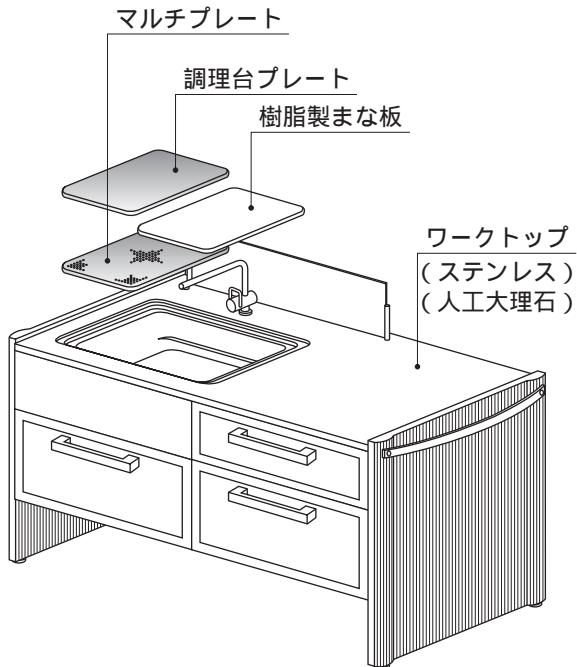
もくじ

・各部の名称	1 ~ 2
・安全上のご注意	3 ~ 6
・ワークトップ	7 ~ 10
・排水口	11
・扉	12
・ユニット	13 ~ 17
・扉(丁番)・引出しの調整	18 ~ 19
・オプションパーツ / 耐荷重 / 故障かな?と思う前に	20
・ペルチェシステム仕様 / アフターサービスについて	21



各部の名称





安全上のご注意

必ずお守りください

ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や、家財の損害に結び付くものです。
安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、
次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告	この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示の欄は「傷害を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	このような図記号は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような図記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 警告

分解・修理・改造は絶対にしないでください。



分解禁止

感電、発火、ケガ、異常動作の原因になります。故障と思われた時は、お買い上げの販売店または、トヨーキッチンお客様相談室にご連絡ください。

ペルチェシステム、液晶シャッターの操作スイッチ部や機器内部に水をかけないでください。



電気部品に水が進入し、感電することがあります。

電源コンセントの表示容量（ワット）をこえる電気器具を使用しないでください。



発熱により、火災の原因になることがあります。

ペルチェシステムは、子供だけで使わせないでください。



誤使用によるやけど、ケガの恐れがあります。

ペルチェシステムは、アースを確実にとってください。



取付けないで使用すると、故障や漏電の時に感電する恐れがあります。

ペルチェシステムの「HOT」を使用中、
使用直後は、シンク底面および、ラバー^{ヒーター}には触れないでください。



シンク底面、ラバーヒーターは高温になるため、やけどをする恐れがあります。

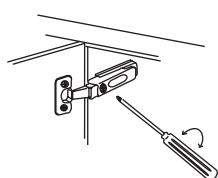
ペルチェシステム、液晶シャッターには、
15A以上のコンセントを単独で使用してください。



他の器具と併用すると分岐コンセント部が、
異常発熱して発火することがあります。

⚠ 注意

扉が傾いたり、ガタついてる時は、丁番のネジを締めなおしてください。



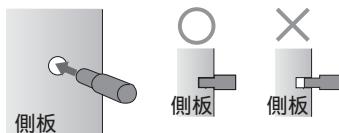
扉が落ちて、ケガをする恐れがあります。

扉や把手、引出しにぶら下がらないでください。



扉や把手が外れて、ケガをする恐れがあります。

棚受け（ダボ）は確実に奥まで差し込んでください。



棚板が落下して、ケガをする恐れがあります。

扉を開けすぎないでください。



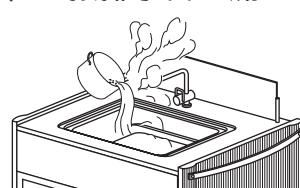
扉が外れて、ケガをする恐れがあります。

組込まれる機器・水栓金具等については、
それぞれの取扱説明書および製品本体に
表示されている事項をお守りください。



使い方を誤ると、思わぬ事故や故障の原因になることがあります。

天ぷら油や熱湯を、直接排水口に流さないでください。



排水器具等が変形し、水漏れの原因になることがあります。

棚板、引出しには、指定の荷重以上載せないでください。



載せているものが落ち、ケガをする恐れがあります。

金属部のお手入れの際は、必ず手袋を着用してください。



手袋着用



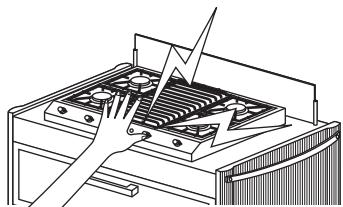
鋼板の切り口や角で、手を切る恐れがあります。

固形または粉末の塩素系洗浄剤・漂白剤は、使ったり、近づけたりしないでください。



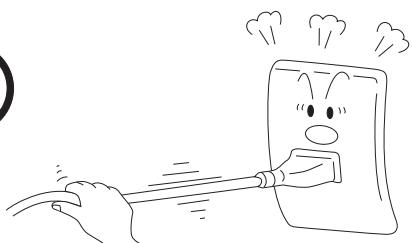
水や湿気に反応して発生するガスが、ステンレス等の金属やゴムの腐食・劣化の原因になります。保管の場所や方法に十分注意してください。その他の洗浄剤・漂白剤は使用上の注意をよく読んでお使いください。

調理機器の使用中や使用直後は、調理機器周辺に手を触れないでください。



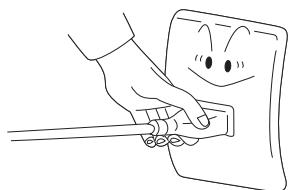
放射する熱等で熱くなり、やけどの恐れがあります。

電源プラグを抜く時は、電源コードを持たないでください。



感電やショートして発火する恐れがあります。

電源プラグは、根元まで確実に差し込んでください。



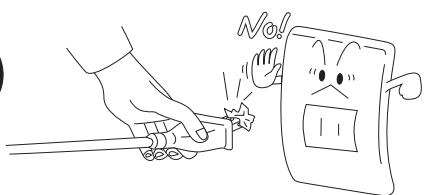
差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。また重いものを載せたり、挟み込んだりしないでください。



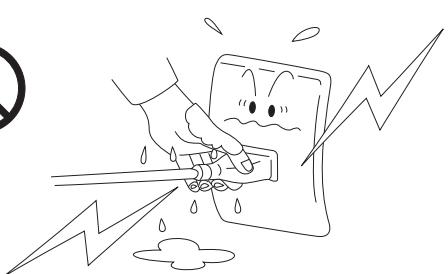
電源コードが破損して、感電、火災の原因になります。

電源プラグの刃および、刃の取付け面にほこりが付着している場合はよく拭いてください。



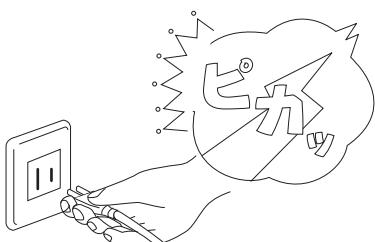
火災の原因になります。

濡れた手で電源プラグの抜き差しはしないでください。



感電やケガの恐れがあります。

雷時は電源（ブレーカー）を切ってください。



雷による一時的な過電流で電子部品が損傷する恐れがあります。

長期間ご使用にならない時は、電源を切ってください。



絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

交流 100V 以外では、使用しないでください。



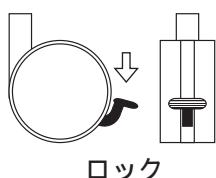
火災、感電の原因になります。

キャスター付ユニットの上に乗ったりして、お子様を遊ばせないでください。



すべり落ちてケガをする恐れがあります。

キャスター付ユニットの扉の開閉時または、電気オーブンの使用中、使用直後は、必ずストッパーをロックしてください。



転倒してケガをする恐れがあります。

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるい時は、使用しないでください。



感電やショートして発火する恐れがあります。

ハンドルを持ってユニットを持ち上げたり、無理な力を加えないでください。



破損やケガの原因になります。

キャスター付ユニットの、扉または、電気オーブンのオーブンドアを開けたまま移動させないでください。



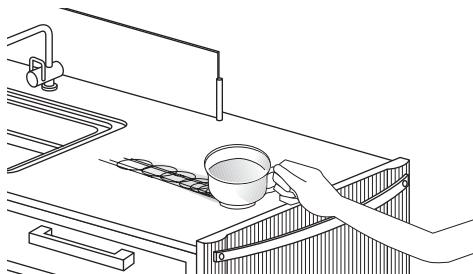
ユニットが不安定になり、転倒してケガをする恐れがあります。

ステンレス ワークトップ

ステンレスワークトップは、
以下の注意とお手入れ方法で、
いつまでも快適にご使用になれます。

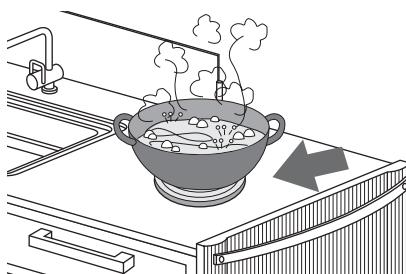
ご使用に際して

陶磁器等の摩擦にご注意
ください。



陶磁器等の摩擦により、ステンレスに傷が付くことがあります。

熱いヤカンや鍋等を直接
ワークトップの上に置か
ないでください。



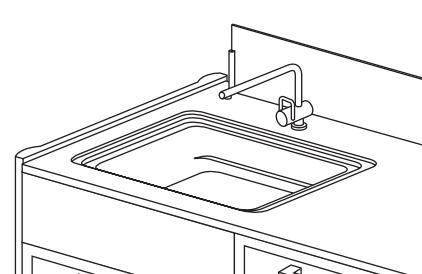
沸騰したヤカン、熱い油の入った
鍋を置く際は、ステンレス保護の
ため鍋敷きを使用してください。

梅干し・漬け物・みそ・
しょうゆ等の汚れを放置
しないでください。



梅干し・漬け物等の塩分で、ステンレスの光沢が無くなることがあります。

水道水は水漏れの無いよ
うご注意ください。



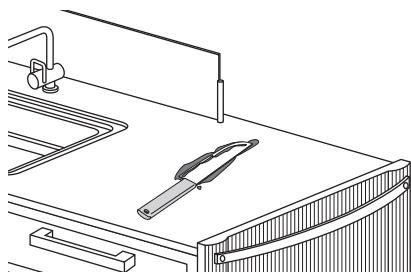
水道水に含まれる塩素により、ステンレスの光沢が無くなることがあります。

弱アルカリ性の漂白剤・
硫酸・塩酸等の強酸、シ
ンナー・ベンジン等は使
用しないでください。



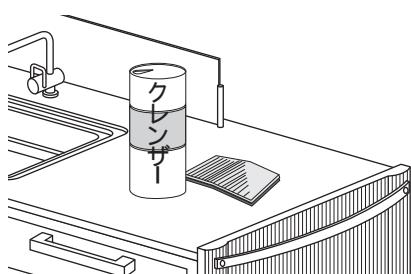
ステンレスの光沢が無くなったり、
変質する場合があります。

濡れた包丁、缶詰、ヘアピン等、鉄製のものを長時間放置しないでください。



もらいサビの原因となることがあります。

粒子の粗いクレンザーやタワシ・金属タワシ・ナイロンタワシは、使用しないでください。



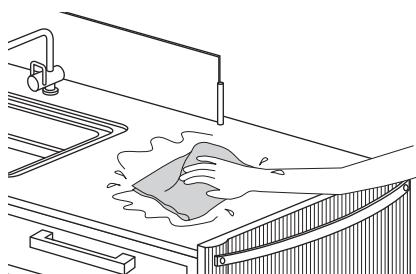
ステンレスに小さな傷が付くことがあります。

お手入れ方法

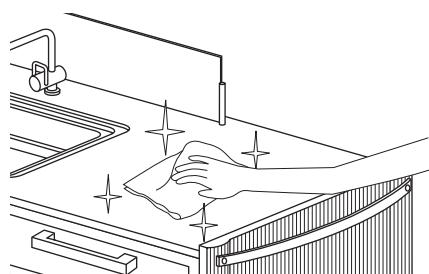
- ① スポンジに中性洗剤か粒子の細かい台所用クレンザー(液体)をつけて汚れを落とします。



- ② 水を含ませた布で洗剤分を洗い流してください。



- ③ 水滴をきれいに拭き取ってください。表面の光沢が保てます。



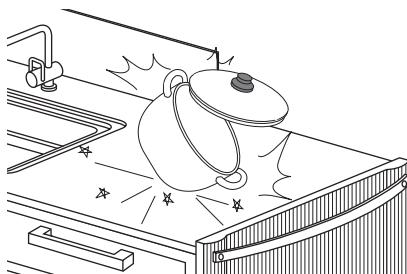
週に一回程度、市販のステンレスクリーナーで磨きますと、より効果的です。

人工大理石 ワークトップ

人工大理石ワークトップは、
以下の注意とお手入れ方法で、
いつまでも快適にご使用になれます。

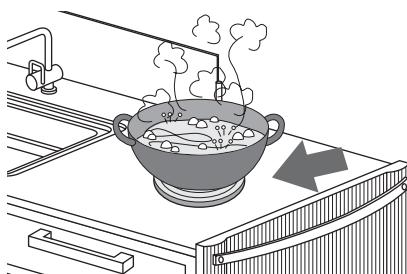
ご使用に際して

強い衝撃は避けてください。



変形したり、傷が付く恐れがあります。

熱いやかんや鍋等を直接
ワークトップの上に置かないでください。



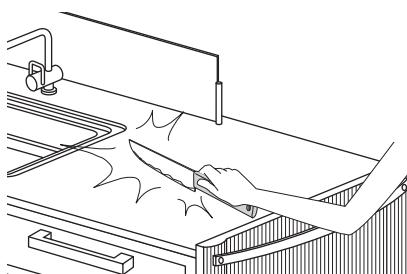
沸騰したやかん、熱い油の入った
鍋を置く際は、人工大理石保護の
ため鍋敷きを使用してください。

梅干し・漬け物・みそ・
しょうゆ等の汚れを放置
しないでください。



変質する恐れがあります。

直接包丁を使わないでく
ださい。



ナイフや包丁等、鋭利なものを当
てると表面が傷付きますので、ご
注意ください。

弱アルカリ性の漂白剤・
硫酸・塩酸等の強酸、シ
ンナー・ベンジン等は使
用しないでください。



変質する場合があります。

お手入れ方法

- ① スポンジに中性洗剤をつけて汚れを落とします。
- ② 水を含ませた布で洗剤分を洗い流してください。
- ③ 水滴をきれいに拭き取ってください。
表面の光沢が保てます。

浅い傷の場合は、400～600番のペーパーでサンディングした後、荒目のコンパウンドを使用して、バフ掛けをしてください。

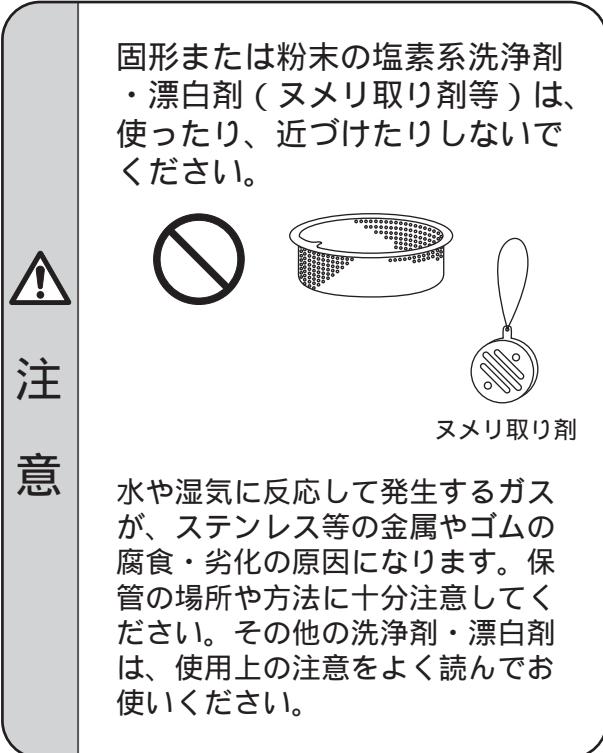
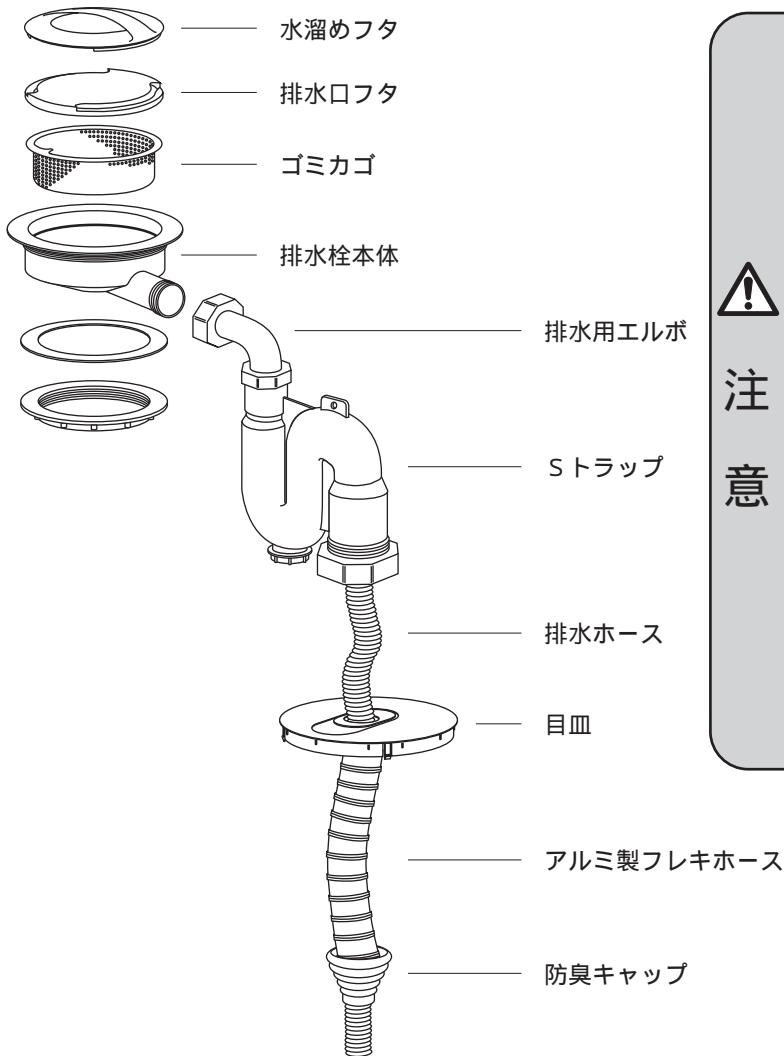
深い傷の場合は、240番のペーパーでサンディングした後、600番のペーパーでサンディング、最後に荒目のコンパウンドを使用し、バフ掛けをしてください。

排水口

清潔で、快適にご使用していただるために、以下の注意とお手入れ方法をお守りください。

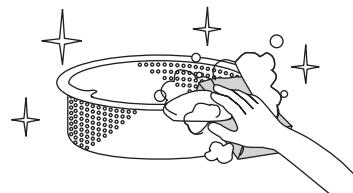
ご使用に際して

排水口付近の名称



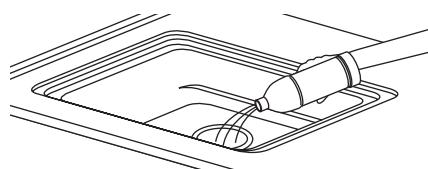
お手入れ方法

ゴミカゴは、常に清潔を
保ってください。



悪臭の原因になりますのでゴミカ
ゴは、こまめにお湯または洗剤で
きれいに洗ってください。
また、大きなゴミ等は流さないで
ください。

月に一度、排水ホースの
お手入れをおすすめしま
す。



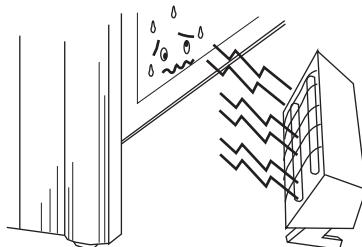
排水ホース内の水あかや油分は、
1ヶ月に一度程度洗い流してく
ださい。

扉

いつまでも美しくお使いいただくために、
以下の注意とお手入れ方法をお守りください。

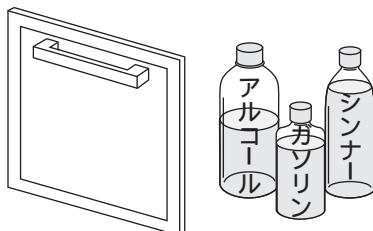
ご使用に際して

高熱のものは近づけない
でください。



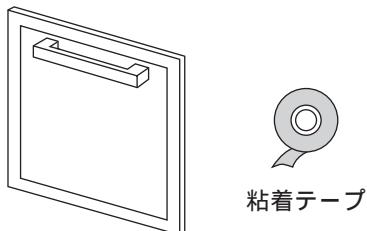
ストーブ等を近づけると、扉の変形の原因になる場合があります。

塩素系漂白剤・弱アルカリ性洗剤・ガソリン・シンナー・アルコール・ミガキ粉・研磨剤の入った洗剤は使用しないでください。



表面塗装の剥がれ、破損、変質、
変色する恐れがあります。

ポリカーボネート扉には、
長時間粘着テープを貼ら
ないでください。



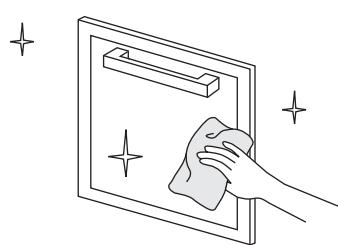
表面塗装が剥がれる恐があります。

お手入れ方法

扉・引出し前板・把手

通常のお手入れは、柔らかい布でから拭きしてください。

汚れは、中性洗剤を柔らかい布にしみこませて拭き、水を含んだ布で洗剤を拭き取った後、乾いた布でから拭きしてください。

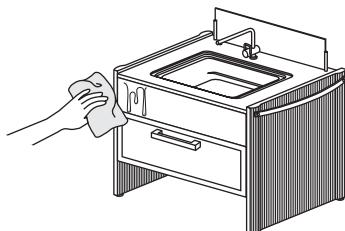


ユニット

清潔で、快適にご使用していただるために、以下の注意とお手入れ方法をお守りください。

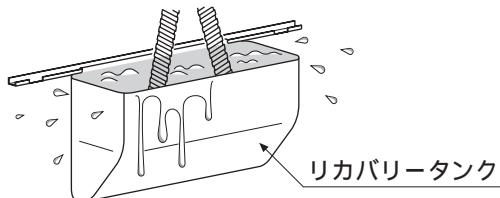
ご使用に際して

水が付いた場合はすぐに拭き取り、常に清潔な状態を保ってください。



ふくれ、剥がれの原因になります。

リカバリータンクを定期的に確認し、溜まった水は捨ててください。



水が溜まりすぎると、シャワー付水栓のシャワーをご使用の際に、水が飛び散ったり、溢れたりします。

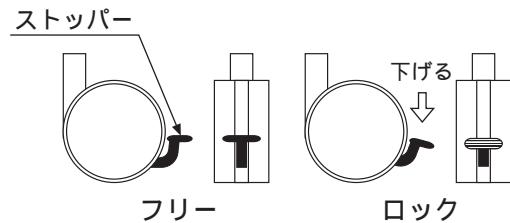
表面が木質系、ビニル系、薄物のメタル系の床材でキャスター付ユニットをご使用になる場合は、移動させる際にキャスターの車輪の跡が付くことがありますので、十分ご注意ください。



キャスターのストッパー

キャスター付ユニットを移動させる場合は、ストッパーをフリーにしてください。

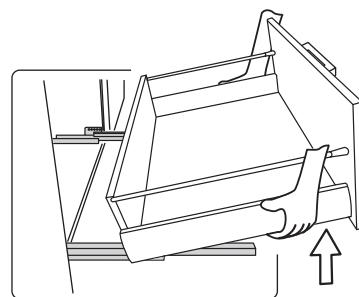
扉の開閉時または、電気オーブンの使用中、使用直後は、必ずストッパーをロックしてください。



引出しの取り外し、取付け

取り外し方

- 引出しを全部引出して、持ち上げて取り外してください。
取り外す際には、把手を持たないでください。
破損する恐れがあります。



取付け方

- 外側レールを全部引出してください。（図1）
- レールの上に衝撃を与えないようゆっくりと引出し本体を乗せてください。（図2）
- 引出しを両手で、奥へ押し込んで外側レールに固定します。（図3）
- 引出しを手前にいっぱい引出し、外側レールが引出し本体に取付いているか確認してください。
もし、不十分な場合は、外側レールをパチン！という音がするまで指で押し込んでください。（図4）

図1

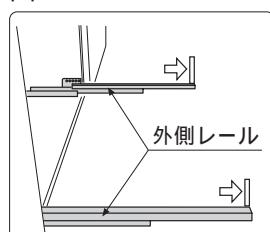


図2

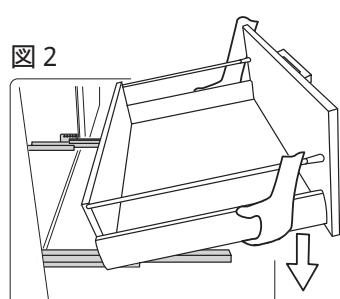


図3

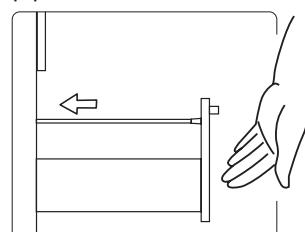
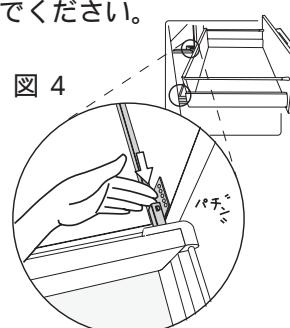


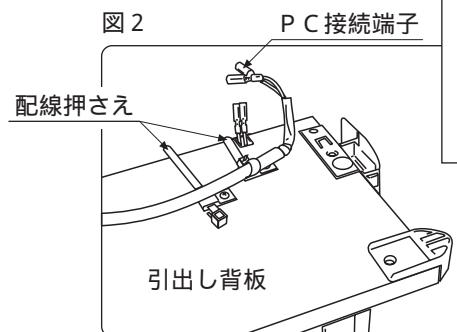
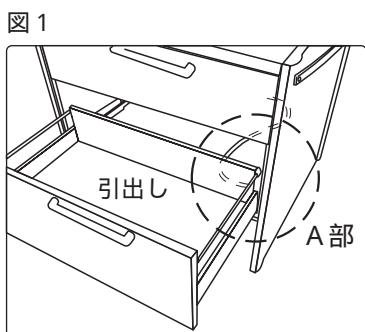
図4



液晶シャッター／引出しの取り外し、取付け

取り外し方

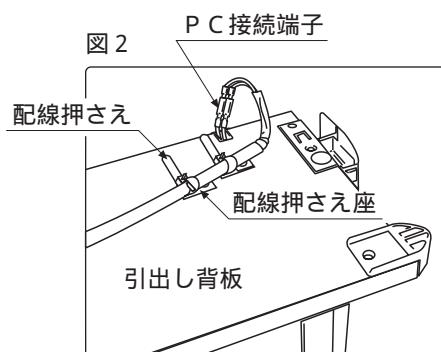
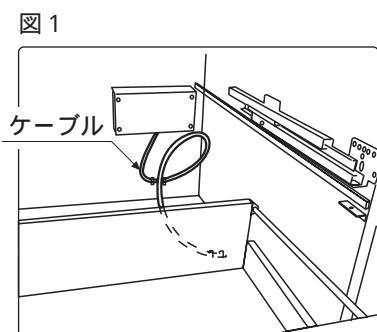
- 1 引出しを全部引出し、引出し背板の配線（A部）を確認してください。（図1）
- 2 PC接続端子2ヶ所を引き外し、配線押さえを2ヶ所取り外してください。（図2）
- 3 引出しをユニットから取り外してください。



突起部を押して、
配線押さえを外し
ます。
突起部
配線押さえ

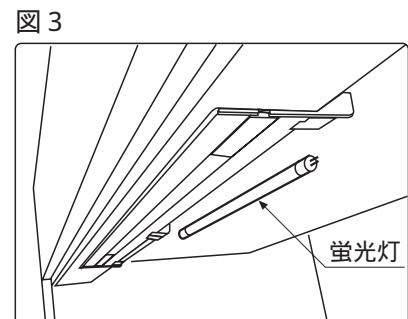
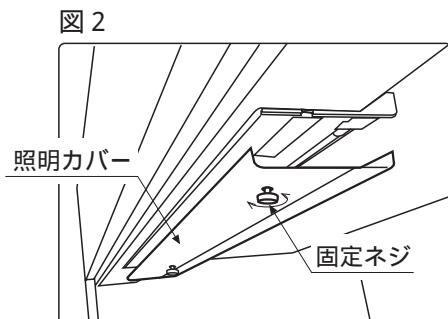
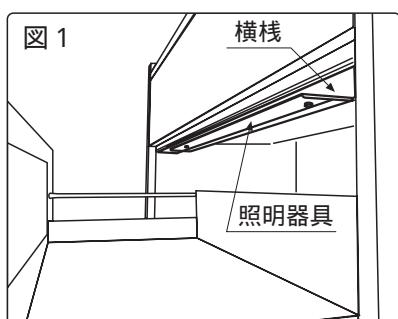
取付け方

- 1 ケーブルを図1のように渦巻き状に曲げ、引出し固定部に配線を合わせます。（図1）
- 2 配線押さえ座に合わせた配線を配線押さえで締めつけ、固定します。（図2）
- 3 PC接続端子を接続します。（図2）
- 4 引出しをユニットに取付けます。



液晶シャッター／蛍光灯の交換方法

- 1 横桿についている照明器具を確認してください。（図1）
- 2 照明カバーを固定している固定ネジを外し、照明カバーを取り外してください。（図2）
- 3 照明カバー裏の蛍光灯を交換してください。（図3）
交換の際は電源をOFFにしてください。
- 4 照明カバーを取り外した手順を逆から行い、照明カバーを取付けてください。



ペルチェシステム

- ・ペルチェシステム用の排水栓蓋をしっかり嵌め込んでください。
- ・必ず【適量水位】線内の高さまで温水または、冷水を入れてご使用ください。
- カラの状態で操作をすると高温、冷温となり異常の原因になります。

保温、保冷の目安

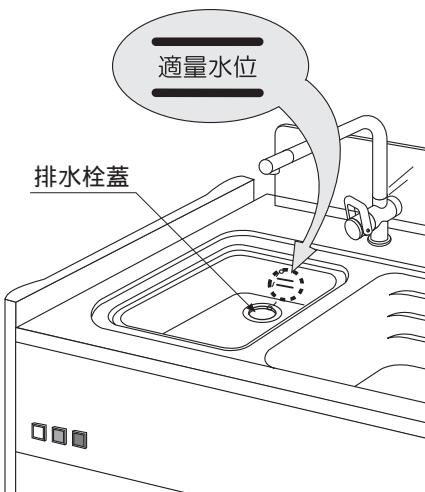
(季節や周囲の条件により、多少の温度差があります)

保冷の場合

- ・常温水 1時間で 15 度に保冷
- ・氷水 1時間で 5 度に保冷

保温の場合

- ・常温水 1時間で 50 度に保温
- ・温水(40 位) 1時間で 60 度に保温



必ず【適量水位】線内の高さまで温水または、冷水を入れてご使用ください。

- ・必ずON / OFFスイッチを押してからCOOLまたは、HOTスイッチを押してください。(図1)
- ・使用中は、操作スイッチの照明が点灯しますので確認してください。
- ・COOLスイッチとHOTスイッチは、同時に押せません。(図2)
- ・COOLスイッチとHOTスイッチの切り替えは、10分以上の時間をあけてください。(図3)
- ・COOLスイッチとHOTスイッチの切り替えを行う際は、冷水と温水も入れ替えてからご使用ください。温水のままCOOLスイッチを入れると、機器の能力低下の原因になります。
- ・切る時は、ON / OFFスイッチを押してください。
- ・操作スイッチまわりに水等をかけないでください。(図4)
漏電や誤動作の原因になります。

操作スイッチ部分

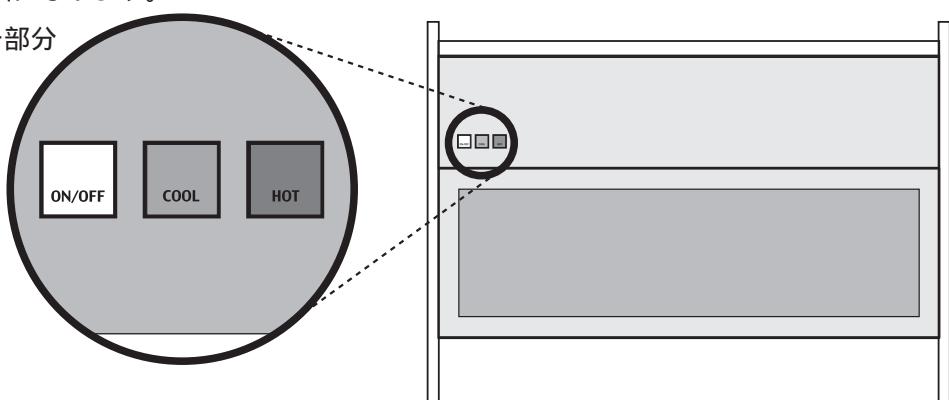


図1

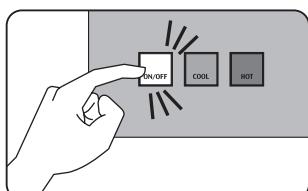


図2

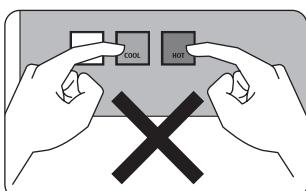
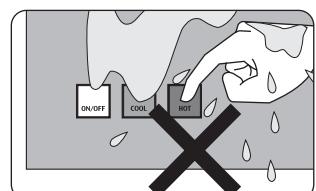


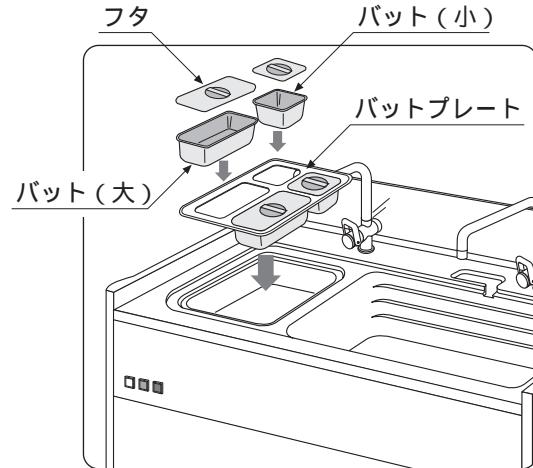
図3



図4



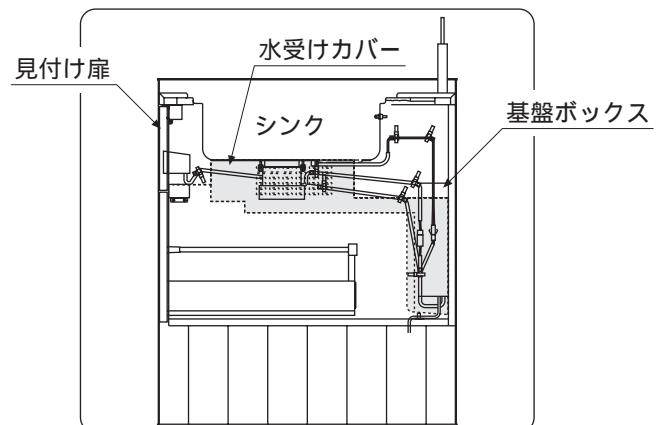
- ・使用目的により付属のバットプレート、バット（大・小各2ヶ）をご使用ください。
フタをするとより効率的です。



- ・温度の変化が見られない場合は、溜めてある温水または、冷水をかき混せてください。
(底面のみ温度変化している場合があります。)

- ・HOTを使用中、使用直後は、シンク底面が高温になりますので触れないでください。

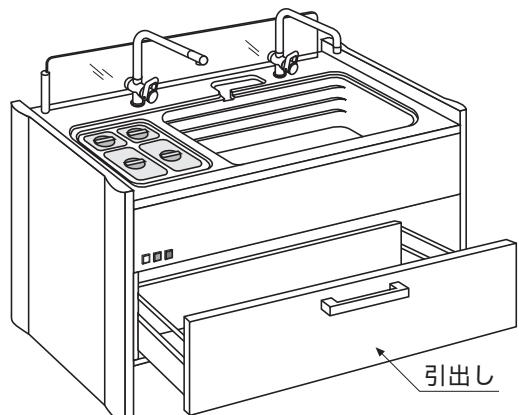
- ・水受けカバーの内部に水をかけないでください。
基盤ボックス等の電気部品に水が浸入すると、故障の原因になります。



- ・水受けカバーや見付け扉は外さないでください。
水受けカバーや見付け扉を外すと、ペルチェシステムの故障、感電、発火、ケガの原因になります。
水受けカバーや見付け扉を外したことにより、故障した場合は保証の対象となりません。

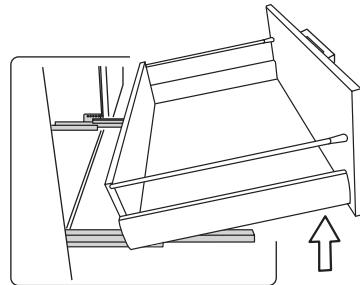
- ・使用中、ユニット内が暖かくなることがあります。
時々、引出しの出し入れを行い、空気の入れ替えをすると熱効率が良くなります。

- ・ペルチェシステムの下側の引出しには、大きな物を入れないでください。



お手入れ方法

引出しは、取り外して
お掃除できます。



ユニット内部の お手入れ方法

通常のお手入れは、柔らかい布でから拭きしてください。

汚れは中性洗剤をスポンジに付けて落とし、水を含んだ布で
洗剤を拭き取った後、乾いた布でから拭きしてください。

扉(丁番)・引出しの調整

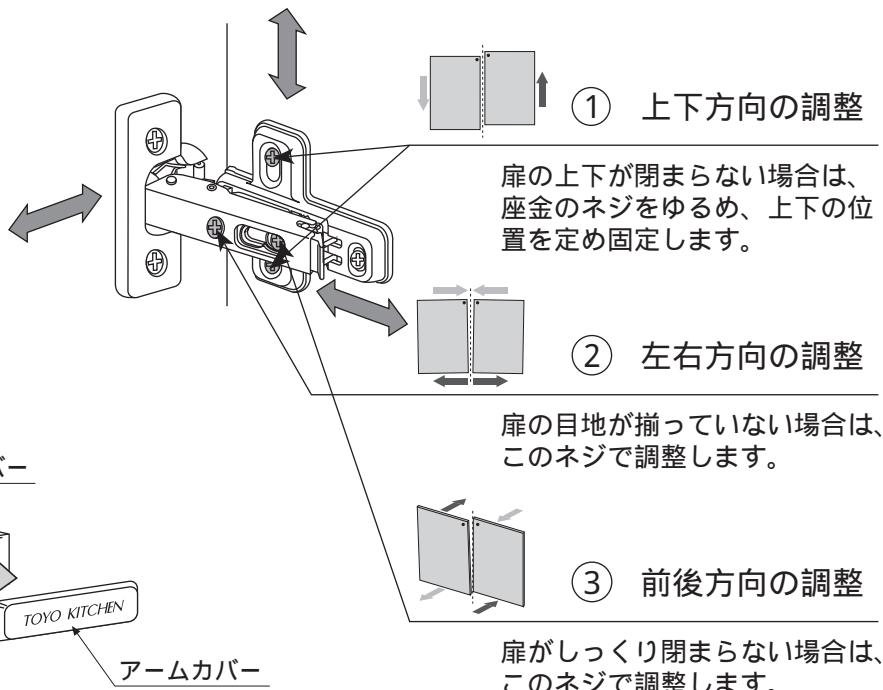
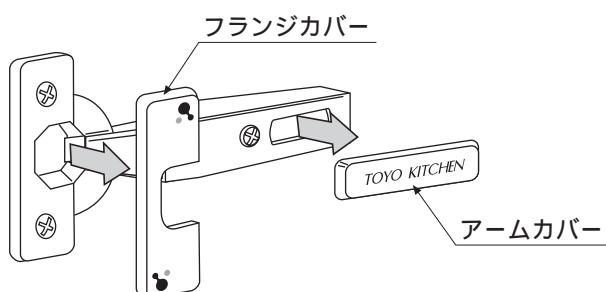
据付け時に正しく調整された扉・丁番が、もし下記のような状態になりましたら、微調整することができます。

ご使用に際して

扉(丁番)の調整方法

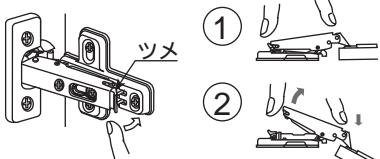
調整は、トルク 9kgf 以下で + ドライバーを使用して行ってください。
調整を行う前に、アームカバーとフランジカバーを外してください。

- ① 上下方向の調整
 - ② 左右方向の調整
 - ③ 前後方向の調整
- の順で行ってください。



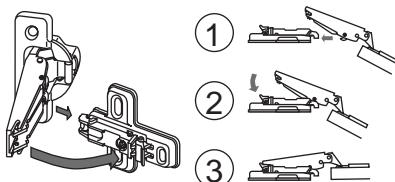
丁番の着脱方法

外し方



丁番を外す場合は
本体後部にある
「ツメ」を押して
ください。

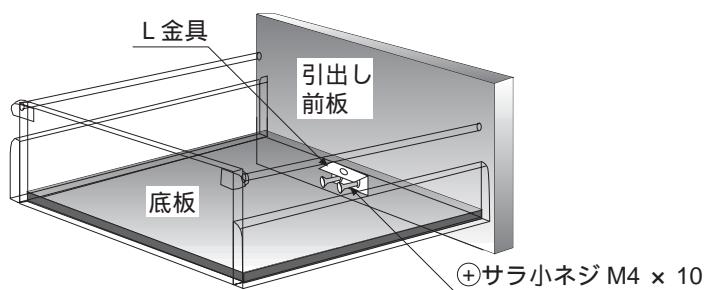
取付け方



左図に従って丁番
本体を座金に取付
けます。

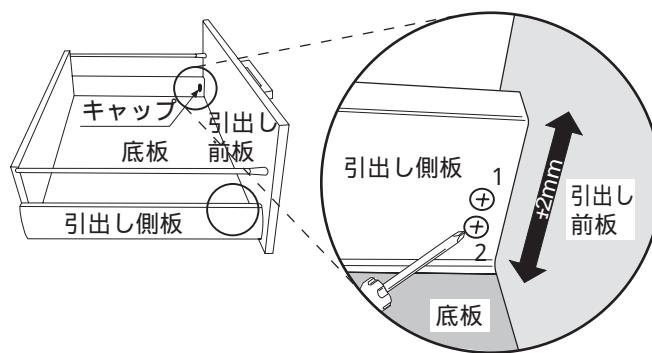
引出し前板の調整方法

- 引出し前板の調整を行う前に、底板裏面についているL金具の引出し前板側の取付ネジ（ \oplus サラ小ネジ M4×10）をゆるめておきます。
- 全ての調整が終わりましたら、ネジを締めて引出し前板を固定してください。



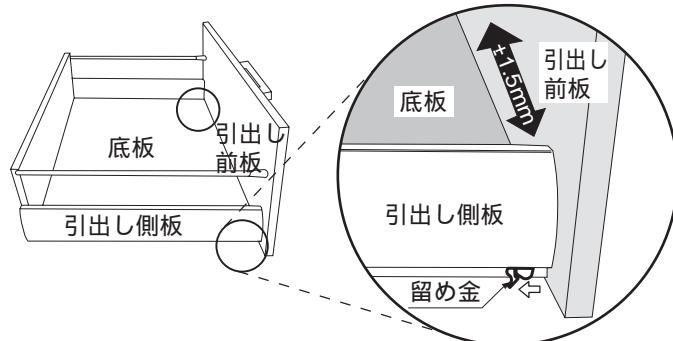
上下方向の調整

- 引出し側板左右内側についている楕円形のキャップ（樹脂製）をマイナスドライバー等で外してください。
- 下図のように1のネジを軽くゆるめ、2のネジによって引出し前板の上下方向を調整します。



左右方向の調整

- 引出し側板底面の留め金（両サイド2ヶ所）を軽く押して解除しながら引出し前板の左右方向を調整します。



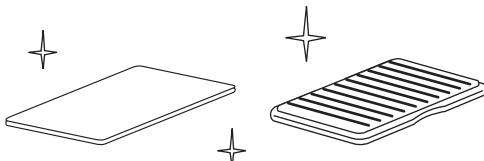
注意) 留め金を押さえて引出し前板を持ち上げると、引出し前板が外れますのでご注意ください。

オプションパーツ

正しく安全に、
更に便利にお使いください。

お手入れ方法

樹脂製まな板・
カッティングボード



使用後は、よく乾かしてください。

安心して使える

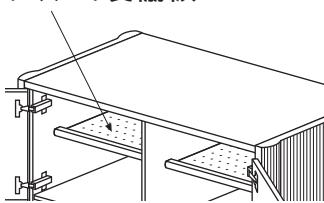
重さのめやすす

(耐荷重)

収納品の重さのめやすを表示しました。
以下の重量を守って安全にお使いください。

5kg... 直径20cmのお皿15枚程度を目安にしてください。
各々の耐荷重は、均等に物を載せた場合の耐荷重です。

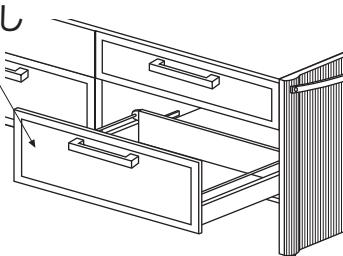
アルミ製棚板



アルミ製棚板

15 kg

引出し



スチール製引出し

15 kg

故障かな？と思う前に

ご使用中に異常が生じた場合、ご使用を中止して次の点を確認後、電源を切り、お買い求めの販売店までご相談ください。

- ブレーカーが切れていませんか。
- 電源プラグとコンセントの接触は悪くないですか。
- スイッチはONとCOOLまたは、HOTが点灯していますか。

修理等を依頼される場合、お買い求めの時期を、販売店までお知らせください。

性能向上の為、予告なしに一部変更する場合があります。あらかじめ御了承ください。

ご使用の際、
このような
症状はあり
ませんか？

スイッチを入れても、動かないときがある。
運転中に異常な音や振動がある。
焦げ臭いにおいがする。
その他、異常・故障がある。

ご使用
中止

このような症状のときは、
故障や事故防止のため、電
源を切り、必ず販売店に点
検・修理をご相談ください。

長年ご使用の場合はぜひ点検を！

長年ご使用になると、熱、湿気、ホコリ等の影響や、使用の度合いにより部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。

上記のような症状がないか、ご確認ください。

ペルチェシステム仕様

電 源		A C 1 0 0 V 5 0 / 6 0 H z 共用
消費電力	ペルチェシステム	7 0 W
	ラバーヒーター	1 7 0 W
安全装置	ヒーター用温度ヒューズ(139 溶断)	
	バイメタルサーモ(自動復帰型)(70)	
付属品	バットプレート 1ヶ バット(小) 2ヶ バット(大) 2ヶ	バット(小)フタ 2ヶ バット(大)フタ 2ヶ

アフターサービスについて

この取扱説明書をよくお読みの上、再度点検していただき異常のあるとき、又はお気づきの点がございましたら、工事店・販売店、又はトヨーキッキンお客様相談室にお問い合わせください。

ご連絡して頂きたい内容

ご氏名 ご住所 電話番号 お買い上げ日 異常の内容 品番

製品の保証期間はお買い上げ後、取扱説明書に従って正常な使用状態において1年間です。

MEMO

トヨーキッチンホームページのオンラインショップ「SHOP TOYO KITCHEN」でオプションパーツをご購入頂けます。
詳しくは、<http://www.toyokitchen.co.jp>をご覧ください。

トヨーキッチン&リビング株式会社
〒501-3295 岐阜県関市下有知6315-1
電話 0575(22)1234(代)

 TOYO KITCHEN
トヨーキッチン&リビング株式会社
お客様相談室  0120-104078
〒107-0062 東京都港区南青山 6-4-10